

# みどりのゆび

諏訪中央病院グリーンボランティア通信 No.127号 2022年12月5日発行

## 庭の贈り物 ☆グリーンバザーを終えて☆

11月9日、晴天♪！落ち葉舞い散る庭で秋のバザーが開催されました。

メインは、リースです。藤蔓取りに行き、絡めて土台作りしたものに飾り付けをしました。材料は病院の庭や各家庭から持ち寄ります。スタイリッシュなスワッグも作りました。ラベンダーピローも病院の庭のものをドライにして手作りの袋に詰めたものです。数々の心のこもった手作りの品のクオリティの高さには、毎度脱帽するばかりです。家で眠っていた雑貨類もならべられて、利用してくれる人を待っています。



暑い夏が終わり忙しい秋。この日に向けて集められた品々が勢ぞろい。収益は翌年の苗や道具に充てられ、また、庭を潤してくれることでしょう。

冬がやってきます。季節はめぐり、メンバーたちの庭に対する思いも受け継がれてめぐっていきます。 [佐藤]

## ハロウィンに参加して

日が暮れてきて、庭が徐々に闇に包まれ始めるとあちこちのランタンの明かりが温かく浮き上がってきた。暗くなり始める前に保育園からの可愛らしいお客様。自分が絵を描いたカボチャを見つけて嬉しそうに先生を見上げる。ランタン作りが楽しかったと銀髪の女性も声をかけてくださった。かなり暗くなってから、輸液台を引いた男性が静かにランタンを眺めておられる。病院スタッフも見に来てくださる。それぞれが思いを持ってお庭を訪れていた。もちろん、病室の窓からも。



カボチャの確保から始まった新米ハロウィン係、初めてのランタン作り、やってみて気付いたことがいくつもある。係の3人、来年はこの経験を活かしてもっと喜んでいただけるようにと静かに決意。

大勢の方々に助けていただいて心から感謝します。誰かが喜んでくださるということは本当に大きなエネルギーになりますね。 [己斐]



## 学習会のお知らせ



今年も戸外での活動期間が終わりましたが、学習会を以下の日程で行います。

- 1月16日(月)10:00~11:30 活動について  
11:30~12:15 鎌田先生のお話
- 2月27日(月)10:00~12:00 ビデオ鑑賞、庭づくりについての話し合い
- 3月6日(月)10:00~11:00 萩尾先生のお話  
11:00~12:00 会計報告、役割分担等について
- 会場：講堂（病院東棟2階） 飲み物は各自持参

\*会場の都合(水曜日は使用不可)で開催曜日が変更されています。ご注意ください。

### コラム No.21 蓼科の冬

仕事を定年退職したのを機に、月に1回から2回程度、蓼科の家に通っていたのを完全移住して、今年で3回目の冬を迎えます。それまで冬に訪れた事はほとんどなく、氷点下15℃にもなる厳しい冬の寒さで生活していけるのか、大変不安でした。特に寒いのが大の苦手(妻曰く暑いのもだめ(笑))な私にとっては。

当地の先輩諸氏は冬こそが最高だと言われるので半信半疑でした。秋の、赤、黄、緑、と青空の織りなす紅葉錦繡の時期を経て、ハーブガーデンもしかり、少し外にできれば絶景の宝庫ですが、こちらに来るまで紅葉に関心なし。

そして冬が到来してみると、凜とした空気、八ヶ岳ブルーと言われる青い空、幻想的な白い森の雪景色、雪の降った朝、うさぎの足跡しかない道を歩くのは、格別なものでした。また、薪ストーブの火を見ながら暖かい部屋でコーヒーを飲むのは至高の時間であり冬ならではのものとなりました。(妻曰く、単に虫が嫌いであってじっとしている事が好きなかだけ(笑)) そうは言っても、やはり自然は厳しく寒い事に代わりなく、雪も去年のようにあまり沢山降ると雪かき大変だとか、来年用の薪割りしなくては(薪作りは楽しい作業となりましたが)とか、厳寒期には道がカチカチに凍るので、注意しなければ(昨年は何回か転倒しそうになった)とか思いながらも、近づく冬の到来を待ちわびている次第です。



[加藤(久)]